

週報①

広島市医師会臨床検査センター受託分 感染性胃腸炎検出状況

検出菌 ウイルス	2022年												2023年								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月 ~5日	3月 ~12日	3月 ~19日	3月 ~26日	4月 ~2日	4月 ~9日	4月 ~16日
カンピロバクター	76	34	43	69	64	99	99	47	48	99	77	32	48	30	13	17	5	11	11	15	13
病原性大腸菌	29	41	37	62	88	90	30	53	40	44	45	81	47	37	14	17	12	12	10	13 (4)	16
腸管出血性大腸菌	0	0	0	0	1	1	10	2	0	2	0	0	1	1	0	0	0	4	1	0	0
サルモネラ	4	3	7	5	5	3	16	12	12	14	5	3	7	2	1	0	1	0	1	0	3
黄色ブドウ球菌 MSSA	35	12	25	20	32	22	26	19	13	20	18	11	15	10	3	5	2	3	2	2	0
黄色ブドウ球菌 MRSA	19	10	9	19	28	9	17	18	15	16	20	14	13	10	4	4	5	1	2	2	3
腸炎ピブリオ	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他	3	0	0	0	1	3	4	1	5	4	1	2	1	1	0	0	1	1	0	0	0
ロタウイルス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
アデノウイルス	0	0	0	0	0	1	5	7	3	2	2	6	0	0	1	0	0	0	1	0	0
ノロウイルス	4	0	7	2	0	0	1	0	0	0	1	2	14	11	3	2	1	0	0	0	0

* ()は前回集計後に新たに検出された件数を含めて表示しています。

週報②

広島県感染症・疾病管理センター(ひろしまCDC) 感染症週報

令和5年第15週(4月10日~4月16日)

2 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	8	結核	8	1	1	1	1	3		1
三類	1	腸管出血性大腸菌感染症	1	1						
四類	2	E型肝炎	1							1
		日本紅斑熱	1						1	
五類	19	ウイルス性肝炎	1					1		
		カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	5	1						4
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		侵袭性肺炎球菌感染症	1					1		
		バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1					1		
梅毒	10	1				8		1		
新型インフルエンザ 等感染症	1,720	新型コロナウイルス感染症	1,720	214	121	179	95	735	105	271

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市
西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町
北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>

■コメント

1 新型コロナウイルス感染症

第15週に735件の報告がありました。新規感染者数はほぼ横ばいで推移しています。感染を再拡大させないために、一人一人が基本的な感染予防対策を続けることが大切です。

2 インフルエンザ

定点当たり5.36人の報告がありました。減少が続いていますが、新学期が始まり、インフルエンザ様疾患による学級閉鎖が3件報告されています。

引き続き、手洗い、咳エチケットの励行、換気などの感染予防対策を心がけましょう。

迅速診断キット検査結果(市内2か所の協力医療機関による)
 第15週 A型:54人、B型:0人



3 後天性免疫不全症候群

1件の報告がありました。感染の可能性のある方や不安をお持ちの方は、早期発見・早期治療、パートナーへの感染防止のため、検査を受けましょう。

【参考】HIV/エイズに関する相談と無料・匿名検査(広島市) <https://www.city.hiroshima.lg.jp/soshiki/72/108883.html>

■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均(過去5年間)	発生記号	増減									
												急増減	増減								
フィリ	インフルエンザ	193	5.36	0.58	◇	小児科	流行性耳下腺炎	1	0.04	0.02		急増減	前週と比較しておおむね1:2以上の増減								
小児科	咽頭結膜熱	4	0.17	0.20		眼科	RSウイルス感染症	6	0.25	0.34		増減	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減								
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	19	0.79	1.33	▲		急性出血性結膜炎	-	-	0.08		微増減	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減								
	感染性胃腸炎	89	3.71	6.22	▲		流行性角結膜炎	1	0.13	0.68		横ばい	ほとんど増減なし								
	水痘	-	-	0.17		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-		報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。	<table border="1"> <tr> <td>インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)</td> <td>36</td> </tr> <tr> <td>小児科定点数</td> <td>24</td> </tr> <tr> <td>眼科定点数</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>基幹定点数</td> <td>7</td> </tr> </table>	インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36	小児科定点数	24	眼科定点数	8	基幹定点数	7
	インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	36																			
	小児科定点数	24																			
	眼科定点数	8																			
	基幹定点数	7																			
	手足口病	-	-	0.25			無菌性髄膜炎	-	-	0.06											
伝染性紅斑	-	-	0.08		マイコプラズマ肺炎	-	-	0.08													
突発性発しん	2	0.08	0.28		クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-													
ヘルパンギーナ	2	0.08	0.11		感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	0.60													

■全数把握感染症報告状況(新型コロナウイルス感染症を除く)

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	3	32	80歳代・3人
5	ウイルス性肝炎	1	1	40歳代・B型
5	後天性免疫不全症候群	1	1	50歳代・エイズ
5	侵襲性肺炎球菌感染症	1	4	10歳未満
5	梅毒	8	74	20歳代・2人、30歳代・1人、40歳代・4人、60歳代・1人
5	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	5	70歳代